

松戸市長 本郷谷健次 様
松戸市教育長 山根恭平 様

2011年6月6日

要望書

松戸市 PTA 問題研究会
代表 浅井ゆき
047-364-6356

松戸に暮らす子どもたちのために日々尽力頂きありがとうございます。

この度松戸市が自治体として全国に先駆け公式に市内の放射線測定を始めたこと、また市内全市立小中学校・高校の校庭及びプールの測定も6月中に実施するとの決定は、松戸市民、特に子どもたちの命を守るために大変意義のあることと感謝いたしております。

既に公表されている市内の測定値を見るとかなり高い数値が出ております。「あじさい公園」などはほぼ0.6 μ Sv/h に及ぶ数値。これはチェルノブイリの居住禁止区域の値に相当します。

このような数値が市内の土壌から出ている以上、学校の敷地内の土壌の放射能汚染を、当然のことながら多くの保護者が心配しております。

つきましては学校の放射線測定をするにあたり、今後の授業・行事と照らし合わせ、子どもたちを内部被曝させないために以下のことを要望いたします。

1. 測定値はただちに随時公表すること。
他の市内測定地と同様、繰り返し継続して測定すること。
2. プールの測定については清掃後、降雨による汚染が懸念されるため、繰り返し継続して測定すること。
3. 基準値は松戸市としてあくまで年間1mSvと定め、それに準じて0.1 μ Sv/hを屋外活動の基準値とすること。
4. 校庭の測定値が0.1 μ Sv/h以上の場合、土壌除染をすること。
5. 屋外活動の出欠については各家庭の判断を尊重すること。